

100歳プロジェクト始動

周防大島高校地域創生科福祉コースの2年生16名が、11月17日、高齢者のふれあい給食に初めて参加しました。

これは、世代間交流を通じて地域に貢献していこうというもので、16歳から17歳の高校生が80歳以上の高齢者と交流することから、両者の年齢を合算して「100歳プロジェクト」と名付けられました。

この日は、内入公民館に集った80歳以上の高齢者の方と一緒に昼食をとり、歌を歌うなどして楽しいひとときを過ごしました。

ハワイ移民資料館入館者5万人に



▶(写真左から) 大島国際交流協会川野会長、木村さん、椎木町長

10月31日、日本ハワイ移民資料館の入館者が開館から5万人に到達しました。

5万人目となったのは、家族と一緒に英語教室に訪れた木村仁子さん(小松開作)で、椎木町長から記念品が贈られました。

同館は、平成11年2月8日にオープン。明治期の貴重な写真や生活道具など多数を展示し、当時の生活の様子や、現在に至るまでのハワイとの交流の歴史を詳しく知ることが出来ます。また、官約移民者の検索システムも導入しており、たくさんの方が訪れています。



中高一貫教育だよ切④

中高一貫カウンセリング

10月中旬に、連携中学校出身の高校一年次生を対象に、出身中学校の養護教諭によるカウンセリングを実施しました。

前もって、高校に入学してからの悩みや不安についての「心と体のアンケート」を実施していたので、きめ細かな教育相談の時間となりました。

カウンセリングを終えた生徒は、高校生活に對し、より前向きになれた様子でした。



▲カウンセリングの様子

■カウンセリング後の生徒の感想

- ・久しぶりに中学校の先生と話ができうれしかった。
- ・悩んでいることを相談できて、気持ち楽になった。
- ・話を聞いて、勉強や部活を頑張ろうと思えた。
- ・またこのような機会があればうれしい。

高校教員による進路相談

生徒の進路への不安を解消し、進路意識を高めるとともに、学校生活の見直しと学習意欲の向上を図るため、連携中学校の全ての三年生を対象に、高校教員が、高校受験の勉強の仕方、アドバイスや、高校生活の様子などを伝えました。

周防大島高校が文部科学大臣表彰を受賞

周防大島高校が平成27年度のキャリア教育優良学校として、文部科学大臣から表彰されました。

受賞は、これまで連携中学校とともに取り組んできた、ふれあいみかん収穫作業などの地域貢献活動やふるさと学習、合同学習会などの学力向上支援や進路支援など、連携型中高一貫教育の仕組みを活用した、地域と連携したキャリア教育の取り組みが評価されたものです。

これまで、ご支援を賜りました地域の皆様からお礼申し上げますとともに、引き続きのご支援をお願いします。

■問い合わせ 周防大島高等学校
☎0820(77)1048

【P8 ちよび塩クイズ答え:③】 鍋料理は野菜やきのこ類がたくさん取れて、肉も魚も入り、バランスのよい料理ですが、市販の鍋の素を使ったり、食べ方によっては食塩の取り過ぎになるので注意しましょう。